

蛍光磁性ビーズを利用した高速高感度免疫測定システムの実用化開発



■期待される成果

- 5分以内で疾患マーカーを高感度に測定
- 想定される実用化の時期 2018年頃

■プロジェクトリーダー

多摩川精機株式会社 羽生尚広

■実施機関

多摩川精機株式会社、株式会社コスミックコーポレーション、東京工業大学、慶應義塾大学、電気通信大学

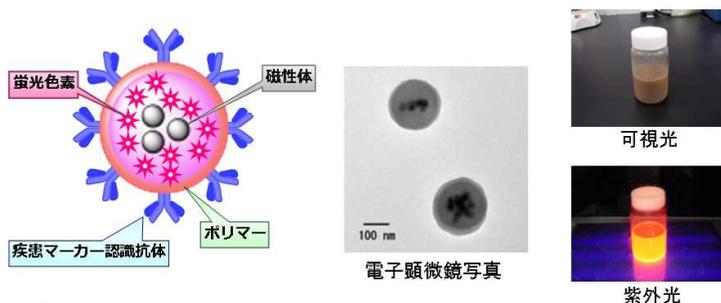
■実施期間

平成26年12月～平成28年11月

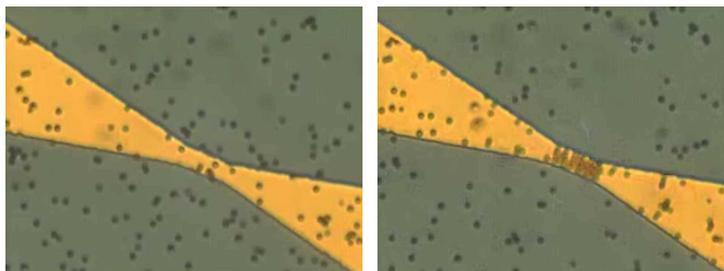
■シーズの内容

- 高機能性蛍光磁性ビーズ
- 蛍光磁性ビーズを利用した高速高感度免疫測定法 (FORMIA)
- 微小領域での磁性ビーズの磁気捕集/分散技術

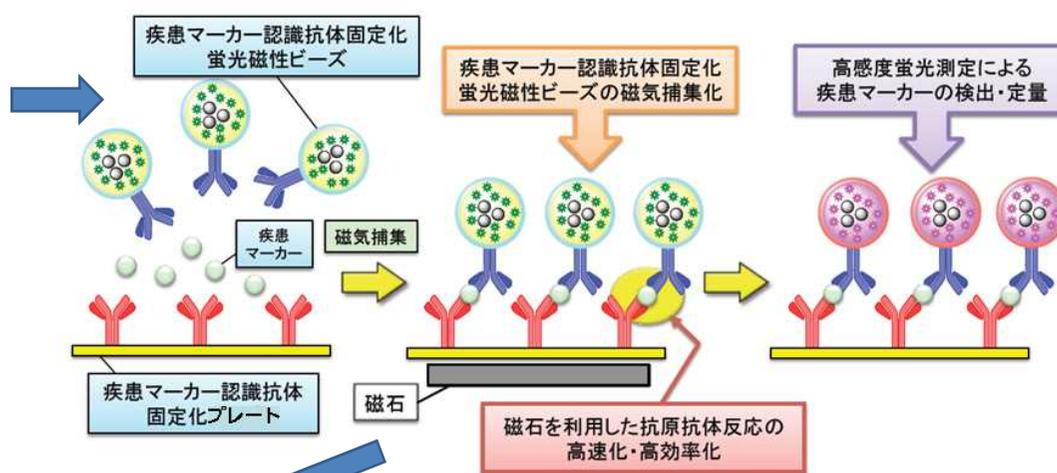
高機能性蛍光磁性ビーズ



微小領域での磁性ビーズの磁気捕集/分散技術



蛍光磁性ビーズを利用した高速高感度免疫測定法 (FORMIA)



測定方式	蛍光磁性ビーズ利用免疫測定法 (FORMIA)	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA)
測定時間	10分以内	30分～2時間